



自治会・町内会まるごとミーティング 活動レポート

作成：守谷市役所 市民協働推進課

挨拶

守谷市長 松丸 修久

皆様、おはようございます。コロナ禍の中、これだけ多くの皆様にお集まりいただいたことに対し、感謝申し上げます。

本日の「自治会・町内会まるごとミーティング」は、自治会・町内会のあり方について、忌憚のない御意見をいただくための、初めての試みです。守谷市は住みやすい街との評価をいただいておりますが、市民の皆様にとっては課題も多いことも事実であると感じておりますし、それらの課題を市民の皆様とどのように解決していくかということも、行政としての大切な使命だと考えております。

今後とも皆様の御協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。



守谷市自治会連絡協議会 柴田 哲二 会長

本日は、たくさんの「仲間」の皆様にお集まりいただき、ありがとうございます。

本日の「自治会・町内会まるごとミーティング」ですが、皆さんで「ディスカッション」してください。どんどん話をしてください。日頃、自治会・町内会からの苦情、意見、悩みごと等の色々な話を聞き、ストレスを感じている方もいらっしゃるかと思います。本日はそのようなことを一切忘れ、好きなこととお話しいただき、問題解決に結び付けていただければと思います。



表彰

区長永年勤続表彰（区長10年勤続）



松元 敏博 城内区長



吉澤 慎一 新愛宕区長

茨城県自治会連合会顕彰（守谷市自治会連絡協議会の役員が対象）

表彰（区長10年勤続）



松元 敏博 城内区長

感謝状（区長7年以上勤続）



川崎 仁 上町区長



藤門 幸彦 薬師台二丁目区長

5つのテーマ（12グループ）に分かれ、参加者の皆さんで意見を交わしました。



ファシリテーター 徳田 太郎 先生

NPO法人日本ファシリテーション協会 フェロー

今回のミーティングの進行役をお務めいただきました。

グループA～C：自治会加入率の低下（高齢者の退会）

★自治会・町内会の現状は？

①退会理由

役員をやりたくない。健康面でも心配がある。

②現状の対策

75歳以上の役員免除（定年）や、高齢者の会費の削減をする。

★今後の対策は？

- ・75歳以上の役員免除・会費の削減の継続
- ・役員の輪番制の導入
- ・自治会・町内会サークル活動への補助
- ・独居の方への声掛け
- ・高齢者を町内会につなぎ留める魅力ある活動と組織づくり
（シルバークラブ、シルバーリハビリ体操「ぱたか」、健康マージャン等）

グループD～E：自治会加入率の低下（未加入者・転入者）

★自治会・町内会に加入しない理由は？

- ・自治会のメリットが感じられない。
- ・加入することのメリットをアピールできていない。
- ・広報紙はインターネットで確認できるので、加入の理由にならない。

★今後の対策は？

- ・参加できる場の提供を通じて仲間をつくる（顔見知りになる）。
- ・行事に誘い、きっかけをつくることにより、加入につなげる。
- ・お互いに助け合い、見守りを実施していることをアピールする。

グループF～：防災活動

★自治会・町内会の現状は？

①防災活動の内容

- ・タオルを入口のドアにかける等の安否確認訓練を実施している。
- ・市の防災訓練への参加や、自主的な防災訓練を実施している。
- ・自主防災委員（自治会・町内会役員とは別）を選出し、会議を実施している。

②悩みや困りごと

- ・防災意識を高めることが難しい。
- ・活動の参加者が少ない。
- ・防災組織の有無で実施できることが相当違ってくる。
- ・自治会役員が輪番のため、防災意識の向上が難しい。

★今後の対策は？

- ・防災に関するイベントを開催する。町内会だけでなく市や地区と連携して実施する。
- ・地域のコミュニケーションを高めるために、若い人への啓発や、イベントを通して顔見知りを増やす。
- ・経験者を集めて、自主防災組織を結成する。少人数でも良いので、まずは活動を始めていく。
- ・市等で情報交換ができる機会を提供していただき、それを継続していく。

グループJ~K：防犯活動

★自治会・町内会の現状は？

①防犯活動の内容

- ・役員・班長による定期パトロール
- ・狭い道の迷惑駐車や生け垣等のチェック
- ・登下校時の見守り

②悩みや困りごと

- ・ストーカー等の増加
- ・車両等の盗難の増加

★今後の対策は？

- ・警察署・交番へのパトロールの依頼
- ・町内で会う人への声掛け
- ・防犯対策グッズの紹介
- ・防犯カメラの増設，交番の増設（行政のスピードに期待！）
- ・防犯のぼりの設置



グループL：高齢者・障がい者等への生活支援

★現状の支援の内容は？

町内会と民生委員との一体運営で情報共有化

★今後の対策は？

日常のコミュニケーション（立ち話，個別訪問）で困っている人の把握



徳田先生講評



- ◆自治会・町内会のメリットは、「感じられない」「アピールできていない」だけで，確実に「ある」ということが確認されました。
- ◆行政を含めた他の組織と連携していくことの重要性も，多くのグループから上がりました。ぜひ，継続・発展させていきましょう。
- ◆地域活動への参加のメリットは，困った時にこそ感じられるもの。分かち合った知恵を糧に，助け合いの大切さをアピールしていきましょう！